ANNIVERSARY 135TH SINCE 1889

広報 あじがさわ

2024 12月

No.643

《主な内容》

▽特　　集　鰺ヶ沢町コミュニティ・スクール
▽いきいき情報　健康的な飲酒を心がけましょう　ほか
▽お知らせ　除排雪作業にご協力を　ほか

＜今月の表紙＞
町内年長児がリンゴ収穫体験
詳細はまちのわだいをご覧ください

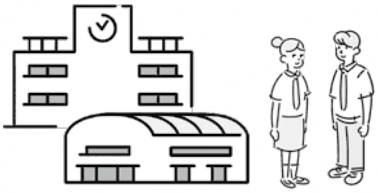
～新しい時代を主体的に切り拓く人づくりを目指して～

鰺ヶ沢町コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクール（以下、CS）とは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に規定する地域住民や保護者などが、一定の権限と責任を持って学校運営に参画する仕組みである**「学校運営協議会」を置く学校のこと**です。

鰺ヶ沢町CSは、活動を通じて**「郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、想像力豊かで新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」**を目指しています。

●鰺ヶ沢町CSの仕組み



鰺ヶ沢町CS

１つの学校に１つの学校運営協議会を設置することが一般的ですが、当町は小学校が 2 校、中学校１校の学校同士や地域との連携を密にしていくということから、３つの学校を１つの学校（学園）と捉え、そこに１つの学校運営協議会を置いています。

鰺ヶ沢町教育委員会

学校運営協議会の運営、調整、連絡、広報、調査ほか

※社会教育推進ディレクターの配置

設置指定

委員委嘱

指導助言

意見

学校運営協議会

地域住民・保護者・関係団体などの代表、地域学校共同活動推進員など 14 名

①学校運営方針の承認
②学校運営などに関する意見の申し出
③学校運営状況の評価
④地域学校協働の取組の推進に関すること

説明

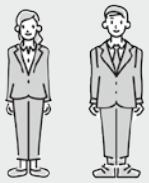
町内小中学校

西海小学校
舞戸小学校
鰺ヶ沢中学校

学校運営方針

学校運営・教育活動

【校長】
地域住民・保護者との協働による学校運営



承認

意見

評価

CS推進事務会議

運営協議会会長、副会長、校長、教育委員会事務局、社会教育推進ディレクター

協議会の運営、具体的取組などに関する事前協議

参画推進

情報提供

意見

CSタウンミーティング（熟議）

児童生徒の安心・安全、今後の学校の在り方や仕組み、学校や地域の課題となっていることを話し合います。

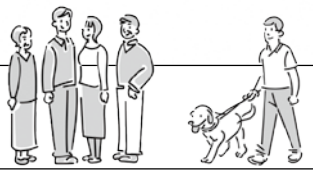
地域貢献

交流・協働活動

支援

情報公開

地域住民保護者など



【目指す子ども像】

郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、想像力豊かで新しい時代を主体的に切り拓く子ども

●鰺ヶ沢町CSの主な活動

【CSタウンミーティング】

鰺ヶ沢町CSの特色ある取り組みである**「タウンミーテイング（熟議）」**は、「児童、生徒の安心・安全」「今後の学校の在り方や仕組み」「学校や地域の課題となっていること」等を、様々な立場の地域の方々と意見交換・共通理解を図るため開催しています。

11月９日、令和６年度CSタウンミーティングを開催し、町民や関係者ら約30名が参加しました。今回のミーティングは、**「地域の文化や祭りを伝承するために、学校と家庭、地域はどのような協力をしていけばよいか」**というテーマで行われ、活発な意見交換がされました。

白八幡宮大祭や伝統芸能について、担い手不足や開催時期や実施方法の検討、関係組織の体制の強化など様々な視点から、課題やより良くするためのアイデアが多く出され、有意義な時間となりました。

【CS通信（鰺コミ）の発行】

地域の方々との関わりのある教育活動や、学校運営協議会の事業を知っていただくため、CS通信（鰺コミ）を随時発行し、町HPなどで発信しています。

鰺コミ

【小中一貫ふるさと学習】

鰺ヶ沢町は、世界自然遺産白神山地、日本遺産北前船寄港地に関する構成文化財など、豊かで美しい自然や多彩な歴史文化にあふれています。人や自然、有形・無形の文化遺産などの多様な教育資源を活用したふるさと教育を進めています。

【学校支援ボランティア】

子どもたちのより豊かな教育のために、学校の教育活動や環境整備などを支援する活動を行っています。主に、校庭の草刈りや花壇の手入れ、図書室の整理などの環境整備や、読み聞かせ、ミシンや調理実習の補助などの教育活動、登下校の見守りなどを行っています。

★町教育委員会では、随時学校支援ボランティアを募集しています。ボランティアはできる時だけ引き受けていただければ十分ですので、まずは下記までお問合せください。

【乗り入れ授業】

小中一貫教育としての取り組み、また、小学校から中学校への円滑な接続を図り、学習意欲の低下・集団への不適応など中１ギャップの解消のための活動として、小学校で中学校教諭による乗り入れ授業を行っています。

現在、英語と体育の授業で実施しており、中学校の教員が小学生に指導することにより、専門的な指導が可能となります。

問社会教育課　社会教育班[☎82−0972]

実地訓練の様子

クマ出没に備えて　合同対応訓練を実施

９月27日、町と鰺ケ沢警察署（宮川也明署長）は住宅地でのクマ出没に備えるため合同対応訓練を鰺ヶ沢町中央公民館で実施し、関係者ら約25名が参加しました。

この訓練は、クマ出没時の人身被害を防止することを目的に実施され、参加者は、各関係機関の役割や対応、安全なクマの追い払い・駆除の方法について講義形式で学びました。

その後、実際にクマが出没した想定で実地訓練を行い、人の動きや銃器の手順などを確認し、迅速に対応できるよう体制を強化しました。

町の歴史文化を体感　港町歴史さんぽを開催

９月29日と10月５日、町は「あじがさわ港町歴史さんぽ」を開催し、町内外からの参加者延べ38名が町の名所を訪ね歩きました。

今年は「３つのエリアで巡る深堀りツアー」をメインテーマに、町教育委員会の中田書矢学芸員の解説のもと、上町・本町・下町とエリアごとに異なる鰺ヶ沢の歴史や文化にまつわる場所を巡りました。

下町コースでは、本町から舞戸町方面を巡り、髙沢寺の庭園を愛でながら、日本遺産「北前船寄港地」の構成文化財に認定された銘菓「鯨餅」や北前船寄港地に認定されている野辺地町の「カワラケツメイ茶」を味わうなどしました。

鯨餅とお茶を味わう参加者

マダイの稚魚を放流する野外活動部員

鰺高野外活動部がマダイ稚魚の放流を体験

10月３日、鰺ヶ沢町漁業協同組合がマダイの稚魚放流を行い、鰺ヶ沢高校の野外活動部の生徒ら５名も放流に参加しました。

マダイは鰺ヶ沢町の主要魚種であり、資源増殖及び漁獲の向上を図るため今回初めて放流されました。

また、マダイの生息域や放流の効果を探るため、一部の稚魚に標識を付けて放流しました。

野外活動部の部員は真剣に放流と標識付けに取組み、標識付けを体験した永谷莉子（１年）さんは「マダイを掴むと逃げるし暴れるので意外と難しかったけど、貴重な経験だった」と話し、水産業への関心を深めました。

光信公の遺徳を後世に　大浦光信公慰霊祭

津軽藩始祖と仰がれる大浦光信公の命日である10月８日、「大浦信濃守光信公慰霊祭（499年祭）」が光信公の館で行われ、厳かな雰囲気のなか参加者は祭壇に玉串を奉納して光信公の御霊に手を合わせました。

参列者挨拶で、大浦光信公慰霊祭実行委員会の兼平文憲委員長は「本日499回目の慰霊の日が光信公への理解を深める機会になることを切に願っています」と挨拶したほか、津軽家第15代当主・晋（ゆき）様からの挨拶が読み上げられました。

私たちは津軽藩発祥の地である鰺ヶ沢に改めて誇りを持ち、津軽藩の始祖と呼ばれる光信公の遺徳を後世に伝えていきましょう。

光信公の御霊に拝礼する平田町長

アユの塩焼きを買い求める来場者

赤石グルメに舌鼓　あかいし渓流祭り

10月12日、赤石まちづくり委員会（石岡幸男会長）主催の「あかいし渓流祭り」が光信公の館駐車場で開催され、町内外からの来場者で賑わいました。

会場では、金のアユの塩焼き、アユ煎餅のほか、赤石水産漁協女性部による惣菜などが販売され、訪れた方は赤石地区ならではのグルメに舌鼓を打ちました。

また、ステージイベントでは赤石芸能保存会のお囃子演奏や、みなみ保育園の園児による遊戯、よさこい演舞などが行われ、会場は拍手や歓声に包まれていました。

たくさんとれたよ！町内園児がリンゴ収穫体験

10月15日、鰺ヶ沢ロータリークラブ（石岡幸弘会長）が建石町のリンゴ園「神農園」の協力のもと、町内の子ども園・保育園の年長園児約25名を招き、収穫体験を行いました。

これは、町で盛んなリンゴ栽培を知り、農業に興味・関心を持ってもらうことを目的として今回初めて開催されました。園児たちは、真っ赤に実ったリンゴを一つひとつ丁寧にもぎ取り、リンゴ箱３箱に収まりきらないほど収穫しました。

体験終了後、園児にはお土産が手渡され、たていし愛児園の木村優陽君は「お友達とリンゴをもぐのが楽しかった。貰ったリンゴはリンゴ飴にして食べたい」と話しました。

リンゴを収穫する園児

防災

※町では「防災出前講座」を実施しています。町内会で自主防災組織を立ち上げてみませんか。講座の申込・お問合せは下記までご連絡ください。

◆令和６年度　鰺ヶ沢町防災講演会を開催

町は10月19日（土）、令和６年度防災講演会を、日本海拠点館１階冬の広場で開催し、町民や関係者ら約１５０名が参加しました。

今回の講演会は「令和４年８月豪雨から二年　あの日、中村川では何がおこっていたのか」というテーマで、弘前大学教育学部の小岩直人教授を招き、講演をしていただきました。

鰺ヶ沢町に甚大な被害をもたらした令和４年８月の豪雨の概要を、当時の写真や動画などを用いて時系列で整理し、どのように町に被害が及んだのかを振り返りました。

また、質疑応答では参加者から、避難判断水位から氾濫危険水位になるまでの時間や、１９５８年（昭和33年）に発生した水害との比較などの質問があったほか、災害発生当時の町の状況について新たな証言も寄せられました。

災害はいつ起こるか分からず、無くすことはできませんが、日ごろの心掛け次第で被害を少しでも減らすことができます。普段から防災への備えと意識を持つようにしましょう。

≪この記事に関する問合せ≫
鰺ヶ沢町総務課危機管理班
【☎82－0914】

講習会の様子

毎月１日は「あじがさわ健康の日」

12月のテーマ「アルコール」

～健康的な飲酒を心がけましょう～

皆さんは普段お酒を飲む習慣はありますか？

お酒は飲み方次第で気分をリラックスさせストレス解消になりますが、飲み過ぎは健康を損ねる恐れがあります。自分の適量を知ることが大切です。この機会にお酒との付き合い方を見直し、健康的にお酒を楽しみましょう。

お酒の適量とは？

お酒は、飲めば飲むほど強くなるわけではありません。お酒の適量には個人差がありますが、厚生労働省が推奨している純アルコール量は１日平均20ｇ程度とされています。また、アルコールに弱い方や女性は、より少ない量にすることが望ましいとされています。

その日の体調に合わせて適量を心がけましょう。

１日の飲酒量の目安

ビール	500ml（中ビン１本）
日本酒	１合
ウィスキー	60ml（ダブルの場合）
焼酎	0.5合（ロックの場合）

お酒を飲むときのポイント

○空腹での飲酒を避ける

血中のアルコール濃度の上昇を抑え、お酒に酔いにくくする効果があります。おつまみには、肝機能を高める豆腐やタンパク質を含むチーズ、肝臓を守る作用があるあさりなどがおすすめです。

○寝酒をしない

寝酒は眠りを浅くし、睡眠の質を悪化させます。

○休肝日をつくる

肝臓はアルコールを分解する役割を担っています。多量の飲酒を続けると、肝硬変やアルコール性肝炎を引き起こす可能性があるため、「２、３日飲んで１日休む」というようなペースで肝臓を休ませる日を作ることが大切です。

放置しないで！要医療(要精検)

今年度の総合健診・婦人検診の結果が届いたと思いますが、内容をきちんと確認しましたか？

今一度ご自身の健(検)診結果を確認し、要医療(要精検)の方は、放置せず精密検査を受診しましょう。

健やか力向上推進キャラクター「マモルさん」

- **「今回の結果」の数値や判定が赤字で書かれている方**
- **「要医療(要精検)Ｄ」の欄に結果が赤字で書かれている方**
- **がん検診で「要精検」になった方**

症状がないからそのうちに・・・と放置せず、早めに受診しましょう。

五所川原保健所　こころの健康相談

12月12日（木）13：00～14：00　　☎0173-34-2108（要予約）

12月の乳幼児健診日程

健　診	健診日［受付時間］	場　所	対　　象	持ち物
乳児健診	12月26日(木) 【13：00～13：20】	中央公民館 2階和室	3・4か月児：令和6年8・9月生まれ 6・7か月児：令和6年5・6月生まれ 9・10か月児：令和6年2・3月生まれ	母子健康手帳 バスタオル

12月1日は世界エイズデーです

保健所でエイズの相談・検査ができます

令和6年度　キャンペーンテーマ
『U=U　知ることから、もう一度。12月1日は世界エイズデー。』
※U＝Uは、Undetectable(検出限界値未満)＝Untransmittable(感染しない)の頭文字です。

エイズはHIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することで起こる病気です。治療法の進歩により、HIV陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、感染前と変わらない日常生活を送ることが期待できるようになりました。

そのため、まずは検査を受け、感染を早期に発見することが重要です。感染が心配な方は早めに検査を受けましょう。

保健所では、匿名・無料で検査を受けることができ、電話やインターネットで検査の予約ができます。(希望により、性器クラミジア感染症、梅毒の検査も同時に受けられます。)

私たち一人一人がHIV／エイズのことを自分のこととしてとらえ、HIV／エイズに関する検査や治療、支援などの正しい知識を得て、HIVウイルス検査の受検促進や差別・偏見の解消につなげていきましょう。

≪相談・予約≫

五所川原保健所エイズ相談専用電話　0173－33－1090
青森県庁ホームページ「相談・検査（青森県STOP AIDS)」でインターネット検索

小児肺炎球菌ワクチンに「20価ワクチン」が追加になりました

予防接種法の改正により、令和6年9月30日をもって小児肺炎球菌ワクチン接種で使用するワクチンから13価ワクチンが除外され、同年10月1日から同ワクチン接種に20価ワクチンが追加となりました。

このことにより、10月1日以降、小児肺炎球菌ワクチンで使用できるワクチンは15価ワクチンと20価ワクチンとなりましたのでお知らせします。

なお、次の(1)、(2)に該当する方は、今後20価ワクチンでの接種が可能となります。

（1）新たに肺炎球菌ワクチンを接種する小児〔当面の間、15価ワクチンも使用できます〕
（2）これまで13価ワクチンを接種していた小児

※これまで15価ワクチンを接種していた小児は、今後も原則同一の15価ワクチンを接種します。

【接種方法、対象年齢など】
20価ワクチンの接種方法や対象年齢、接種間隔は15価ワクチンと同様です。
お手元にある予診票はそのまま使用できます。

問ほけん福祉課　健康推進班[☎82－0955]

広報あじがさわ有料広告

医療法人 梟衆会
七ツ石内科
鯵ケ沢町大字七ツ石町27-1
TEL 0173-72-2879
外来診療・オンライン診療
院長　今 昭人
■受付時間／ 午前　8：30～13：00
午後　14：30～18：00
■休 診 日／ 木曜日・日曜日・祝日

66歳以上の方への助成が終了します（高齢者肺炎球菌ワクチン接種）

町では、高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の助成を、定期接種の方に加え、独自の取組として、66歳以上の任意接種の方も対象とし対象年齢を拡大して実施してきましたが、ある程度の接種が進んだことから66歳以上の方への助成を令和７年３月31日をもって終了します。

66歳以上の方でまだ接種していない方は、令和７年度から全額自己負担になりますのでこの機会に早めの接種をご検討ください。（定期接種の方には令和７年度以降も助成は継続します。）

肺炎球菌は、健康な人でも鼻やのどから見つかる菌で、からだの抵抗力が弱まると肺炎をはじめ、髄膜炎、敗血症、中耳炎などを引き起こします。肺炎は、肺炎球菌を原因とする場合が最も多く、特に高齢者での重篤化が問題となっています。予防接種を受けることで肺炎球菌が原因となる肺炎などの感染症を予防し、かかっても重症化を防ぐことができます。

【費用助成の有無】

区分	対象者	令和６年度まで（令和７年３月31日まで）	**令和７年度以降（令和７年４月１日から）**
定期接種	①接種日において65歳の方	助成あり	助成あり
	②接種日において60歳以上65歳未満の方で、特定の障害を有する方	助成あり	助成あり
任意接種	③接種日において66歳以上の方	助成あり	**助成なし**

助成対象

鰺ヶ沢町に住民票があり、過去に肺炎球菌の予防接種を一度も受けたことがなく、次に該当する方

①接種日において65歳の方

②接種日において60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

③接種日において66歳以上の方　⇒⇒⇒　令和７年３月31日をもって終了

接種費用

自己負担額2,000円（生活保護受給者は無料）

※自己負担額を除く接種費用（約6,200円）を町が助成します。

申込方法

ほけん福祉課 健康推進班に連絡してください。過去の接種歴を確認後、予診票をお渡しします。

※予防接種を受ける際は、指定医療機関へ事前にお申し込みください。

指定医療機関

鰺ヶ沢病院　☎72－3111／越前医院　☎72－5151

あじがさわクリニック　☎72－5200／七ツ石内科　☎72－2879

※やむを得ない事情により、上記指定医療機関以外での接種を希望する場合はご相談ください。

接種時必要なもの

予診票、健康保険証などの本人確認ができるもの、接種費用2,000円

問ほけん福祉課　健康推進班[☎82－0955]

歯科健診を受けてみませんか？

歯周病は、日本人の歯を失う原因第１位で、歯だけでなく全身に悪影響を及ぼす怖い病気です。知らず知らずに進行するため、「気づいた時には重症化していた」なんてことも少なくありません。また、お口が衰えてくると「オーラルフレイル」が進行しさまざまな病気や全身の機能低下を招きます。歯科健診で歯周病等を早期に発見し、歯と全身の健康を守りましょう。

対象▶①国民健康保険加入者で40歳、50歳、60歳、70歳の方（年度末年齢）　※先着20名
②後期高齢者医療制度加入者76歳の方（年度末年齢）　※先着20名
実施医療機関▶鰺ヶ沢病院　歯科
費用▶無料
実施期間▶令和６年12月16日（月）～令和７年２月28日（金）
申込み▶ほけん福祉課健康推進班（☎82－0955）へ連絡をお願いします。必要書類を送付します。
※申込期限：令和７年１月31日（金）まで
※健診内容以外の検査や処置を受ける場合は有料となりますので、医師とよくご相談ください。

GENKI げんきフェス 2024 に参加できなかった方のために…

９月28日（土）に開催した「げんきフェス2024」で、つがる西北五広域連合つがる総合病院の棟方聡先生（脳卒中センター長・脳神経外科科長）の健康講座でのお話がとても心に響きましたのでお伝えします。

「知って実行！脳卒中予防～救急医療現場からの提言～」をテーマに、日々、西北五地域の患者さんを診察して感じていることやつがる総合病院で行っている脳卒中の最新治療のことなど、熱い思いを伝えてくださいました。

講演の内容を簡単にまとめましたのでご覧いただき、今日からできることを見つけて実行してみてください。

棟方先生の講演の様子

≪日々の診察から思うこと≫

- 西北五地域はまだまだ喫煙者が多い。
- 重症化してから救急搬送される40代50代が多い。助けたくても助けられない「命」がある。
- 血圧治療中断、血圧コントロール不良の方がいる。

≪つがる総合病院での脳卒中治療について≫

- 脳卒中治療は県病や弘前脳卒中センターと同程度の治療実績がある。
- 血栓溶解術や血栓回収術も行っており、血栓回収術に関しては県内でも有数の実績がある。

≪鰺ヶ沢町民の方へ棟方先生からメッセージ≫

- 40代50代の若い世代の方！「血圧高め」を放置しないで。一度、病院受診して相談を。
- 年に１回は健診受診を。
- 血圧測定、検脈を心がけて。
- 症状出現時は、できるだけ早く病院受診するように。

問ほけん福祉課　健康推進班[☎82－0955]

広報あじがさわ有料広告

--- 社会福祉法人　音羽会 ---
〒038-2712　鰺ヶ沢町大字長平町字甲音羽山65-412
介護老人保健施設 ながだい荘（入所・通所）　☎0173-72-1122
グループホーム うぐいすの里　☎0173-72-1314
〒036-8066　弘前市向外瀬字豊田319-1
住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅
シニアシティ弘前　☎0172-55-5858
天然温泉、全個室：エアコン・トイレ・洗面台・ミニキッチン（ＩＨヒータ）付
ホームページ　http://otowakai.or.jp/

わかる，のびる，受かる塾！
学習館シップス
冬期講習受講者や通常入塾生 受付中!!
中学生の冬期講習は１２月中頃までお申し込みください。
つがる市木造赤根9-27
（木造高校そば、警察署の2つ裏）
TEL:0173-42-8565
（電話ご連絡は　つがる市木造教室　まで）
LINEでのご連絡は右のQRコードをご利用ください。
ブログ，インスタグラム，Xでも情報発信しています。

母子支援センターだより

〈離乳食教室を開催しました〉

10月２日に離乳食教室を開催しました。つがる西北五広域連合鰺ヶ沢病院に勤務する管理栄養士の戸澤美代子さんが離乳食の進め方について講話しました。

大人のハンバーグ（洋食）を作ると同時に材料を取り分けて作った離乳食を試食しながら、戸澤さんに離乳食に関する相談をしたり、参加者どうしで交流を深めました。

離乳食作りが大変に感じたり、思うように離乳食を食べてくれず悩むこともあると思いますが、お子さんの成長発達をみながら、気楽に進めてほしいと思います。

〈思春期教室〉

10月16日に鰺ヶ沢中学校３年生を対象に思春期教室を開催しました。あおもり女性ヘルスケア研究所所長であり、産婦人科医の蓮尾豊先生が「思春期のからだと心の変化を知ろう」というテーマで講演しました。講演では、近年問題となっているSNSの使い方をはじめ、LGBT、月経と妊娠の仕組み、避妊、性感染症などについて詳しく説明しました。

講演後に、「悲しい出産にならないように今日学んだことをきちんと守っていきたいと思いました。」という感想が生徒からありました。思春期を過ぎても、今回の話を思い出して、自分のからだと心を大事にしてほしいと思います。

問ほけん福祉課　子ども家庭班　母子支援センター[☎82−0954]　✉boshi-center@town.ajigasawa.lg.jp

町税等の納付を**便利**で**安全**・**安心**な

口座振替

にしませんか？

メリット

便利！　納付のために金融機関などへ行く手間や待ち時間を省けます。手数料もかかりません。

安全！　個人情報が記載された納付書を提示する必要がないため、プライバシーが守られます。

確実！　一度登録すれば納期ごとに引き落とされるので、納め忘れがなく安心です。

申込方法

①預貯金通帳と届出印をご用意ください。

②※口座振替依頼書に必要事項をご記入のうえ、届出印を押印してください。

③金融機関の窓口にお申込みください。

※口座振替依頼書は、町内の金融機関・郵便局（ゆうちょ銀行）の窓口に備えられています。町外のゆうちょ銀行からお申込みされる場合は、お手数ですが事前に総合窓口課税務班までご連絡ください。口座振込依頼書をお送りいたします。

口座振替のできる町税等

- ●町・県民税
- ●固定資産税
- ●軽自動車税
- ●町営住宅使用料
- ●国民健康保険税（普通徴収分）
- ●介護保険料（普通徴収分）
- ●後期高齢者医療保険料（普通徴収分）

口座振替のできる金融機関

町内の金融機関または全国のゆうちょ銀行

注 意 点

・領収書は年２回（１月と４月）発行されます。預貯金通帳でもご確認ください。

・口座引き落としができなかった場合、再振替はできませんので、後日送付される振替不能納付書にて金融機関などで納付してください。振替不能納付書送付前であっても、役場会計窓口であれば納付できます。

問総合窓口課　税務班（納税）[☎82−0588]

税負担の公平性を保つため
町税・国民健康保険税の徴収対策を強化しています

町税・国民健康保険税は、納税者の皆さんが決められた納期限までに自主的に納付いただくものです。多くの方々には期限までに納付していただいていますが、さまざまな理由で滞納している方が年々増えています。

町では、滞納額を減らし、町民サービスの財源となる町税・国民健康保険税を確保するため、本年度から効率的な滞納整理を進め、高額・悪質な滞納者に対して滞納処分を含めた徴収強化を図っています。町民の皆さんのご協力をお願いします。

税金を納めないとどうなる？

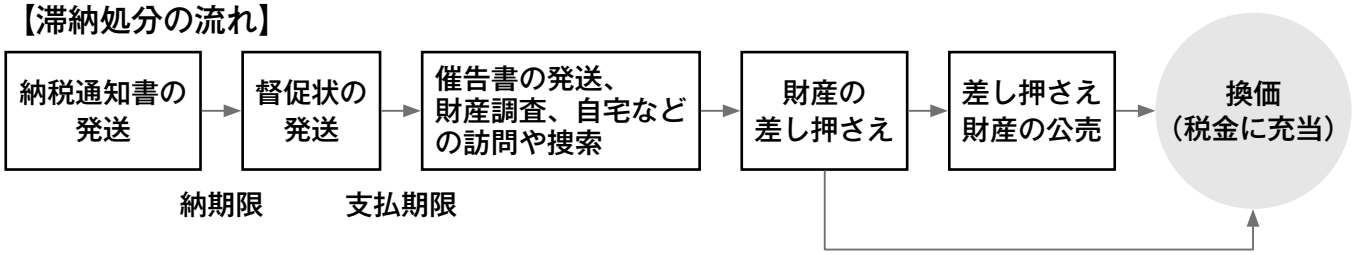
納期限までに納付しない場合は、20日以内に督促状（手数料100円）を送付します。それでも納付せずに放置していると、催告書の発送や自宅・職場への訪問、給与照会さらには滞納処分へと移ります。

※納期限までに納付しないと、納期限の翌日から次の割合で延滞金が加算されます。
・納期限の翌日から１か月を経過する日まで・・・・・・特例基準割合＋１％
・納期限の翌日から１か月を越えた日以降・・・・・・・特例基準割合＋７．３％
※特例基準割合とは、平均貸付割合に年１％を加算した割合。
≪参考≫令和４年１月１日～令和６年３月31日までの延滞金特例基準割合は１．４％です。

滞納処分とは？

地方税法や国税徴収法に基づき、財産の調査や自宅・会社の捜索を行い、その財産を差し押さえたり、差し押さえた財産（不動産や動産）を公売します。

【滞納処分の流れ】



差し押さえ財産の例

・不動産（土地・建物）
登記簿に「差押」と記載され、自ら売買ができなくなります。公売で売却します。
・給与（給料・ボーナス）
勤務先の会社に、給与の内容等を照会します。毎月の給与から取り立てを行います。

不定期に、滞納者への電話勧告や自宅訪問を実施します。また、一時的に納付が難しい場合には、分割納付（納付猶予）などの納税相談を役場総合窓口課で行っています。

問総合窓口課　税務班（納税）[☎82－0588]

広報あじがさわ有料広告

鯵ヶ沢スタンプ会
年末福引き抽選会
令和６年 12 月 6 日（金）
午前10時 ～ 午前11時 まで
～スタンプ帳4冊が1万円分のお買物券に！？
末賞でも2千円分のお買物券！～

◆会　場　海の駅わんど（多目的広場）
◆抽　選　スタンプ帳4冊で1回抽選
【先着100本】 お一人様1回まで
◆賞　品　お買物券（スタンプ会加盟店のみ使用可）

※ 混雑を避けるため、午前9時30分より整理券を発行いたします。
なお、整理券が無くなり次第抽選会を始める場合がございます。
【お問合わせ先】 鯵ヶ沢スタンプ会 72－2376

★今月のおすすめ本★

≪一般書≫「兎は薄氷に駆ける」
著：貴志　祐介／出版社：毎日新聞出版
ある嵐の晩、資産家男性が自宅で命を落とす。死因は愛車のエンジンの不完全燃焼による一酸化炭素中毒。
容疑者として浮かんだ被害者の甥、日高英之の自白で事件は解決に向かうと思われたが、それは15年前の殺人事件に端を発する壮大な復讐劇の始まりだった。

≪児童書≫「うちにかえったガラゴ」
作・絵：島田　ゆか／出版社：文溪堂
ガラゴは　たびする　かばんやさん
つめたい　かぜが　ふいてきたので
うちに　かえりますが…
全国学校図書館協議会選定図書にも選ばれた一冊です。

おすすめ本は、日本海拠点館図書コーナーで借りることができますので、ぜひご利用ください。なお、新刊図書は好評につき、貸出中の場合があります。１人２冊までの貸出制限にご理解とご協力をお願いします。〈予約可〉
日本海拠点館では小学生以下のお子さんを対象に「こどもブックラリー」を実施しています。奮ってご参加ください。

開館時間▶９：00～17：00
休 館 日▶月、火曜日
（図書コーナーのみ第４木曜日もお休みです。）
返却場所▶日本海拠点館・中央公民館・舞戸公民館

※臨時休館のお知らせ※
日本海拠点館図書コーナーは下記の期間、特別蔵書点検のため**図書コーナーのみ臨時休館**となります。
休館期間▶12月５日（木）～13日（金）

期間中は、図書コーナーすべての資料の所在を確認し、棚の整理や資料状態の点検を行います。利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
なお、休館期間中（通常休館日の月・火曜日を除く）であっても、図書の返却及びオンライン貸出・返却サービスについては受付けしますが、事前に下記連絡先へ電話をお願いします。

問日本海拠点館　図書コーナー[☎72－5555]

室内温水プール利用時間

曜日	第１回目	第２回目	第３回目	第４回目
水・木・金		13：00 15：00	15：30 17：30	18：00 20：00
土・日 祝日	10：00 12：00	12：30 14：30	15：00 17：00	

※健康維持や衛生管理のため、２時間入れ替え制となっています。
※各開放に10分間の休憩時間があります。

利用状況等はこちらから

鰺ヶ沢スイミングクラブ新規会員募集中！
入会をご希望の方は、プール窓口で
お申込みください。
問室内温水プール[☎72－5700]

鰺ヶ沢病院　新着任医師の紹介

令和６年10月１日から、【外科医師】山田先生にかわり、奥山先生が診察を始めています。

［外科医員］
奥山（おくやま）　風（ふう）　先生
≪出身地≫ 青森県三沢市
≪経　歴≫ 弘前大学医学部付属病院
消化器外科　勤務
青森市民病院　外科　勤務
沖縄県立中部病院　勤務
≪趣　味≫ ランニング…と言いつつ、最近は全然走っていません。
≪メッセージ≫ 未熟な点があると思いますが、元気に頑張るのでよろしくお願いします。

問つがる西北五広域連合　鰺ヶ沢病院[☎72－3111]

特設人権相談所を開設します

日時▶12月２日（月）10：00～12：00
場所▶舞戸公民館　講習室
相談内容▶不当な差別、職場・学校でのいじめ・虐待、相隣間のトラブル、インターネットでの誹謗中傷・プライバシーの侵害、ストーカー、セクハラ、配偶者・パートナーからの暴力（ＤＶ）など
担当者▶鰺ヶ沢町人権擁護委員
※相談は無料、秘密は守ります。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

問ほけん福祉課　福祉班[☎82－0951]

「第76回人権週間」

青森地方法務局及び青森人権擁護委員協議会では、毎年12月４日から10日を人権週間とし、世界人権宣言の周知と人権尊重思想の普及高揚を図っています。

令和７年鰺ヶ沢町消防団出初式に伴う通行止めのお知らせ

令和７年鰺ヶ沢町消防団出初式を鰺ケ沢駅前で開催します。それに伴い、下記のとおり全面通行止めでの実施となりますので、近隣の事業者や住民の皆さまにはご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

日時▶令和７年１月12日（日）
通行止め時間帯▶８：30～10：00
通行止め区間▶鰺ケ沢駅前通り一帯
（JAつがるにしきたつがる白神統括支店前～ローソン鰺ケ沢駅前店）
通行止め形式▶車両全面通行止め
（歩行者・路線バスの通行は可）

当日は、鰺ヶ沢消防団員の雄姿と消防車両がたくさん集合します。一般観覧は自由となっていますので、ぜひお気軽にご覧ください。（一般観覧に伴う駅前地区への車での乗り入れはできません）

問鰺ヶ沢消防署[☎72－2710]

雪の季節が近づいてきました
除排雪作業にご協力を

冬期間の安全・安心な生活確保のため、必ず守りましょう！

降雪などにより道路交通が阻害され、地域産業や住民の日常生活が停滞しないよう、除排雪体制を強化し、冬期間の安全確保に努めます。冬期間の交通を確保するため、下記事項について皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

①路上駐車はしないでください

除雪作業は交通量の少ない深夜及び早朝の作業が主となり、降雪・地吹雪などのため視界が悪く非常に危険な作業です。1台でも路上駐車していると除雪が不可能となり、町内全体が迷惑します。『路上駐車はしない・させない』を合言葉に路上駐車をなくしましょう。

②道路に雪を出さないでください

宅地内の雪を道路に出すと、道路が狭くなり交通障害や交通事故などの原因となるおそれがあります。皆さまのご協力をお願いします。

③作業中の除雪車から離れましょう

除雪車から10m以内に入ると運転手からの死角となります。雪の中に混じっている砕石や木材、ガラスなどが飛散する場合もありますので、作業中は絶対に近寄らないでください。

④道路を広く使いましょう

私有物件（木材・鋼材・植木鉢など）が路上にはみ出していると、除雪車が巻き込み衝突など重大な事故発生の原因となりますので、あらかじめ取り除いてください。

⑤路上で自動車の運転ができなくなったら、目印に赤旗を立ててください

車の乗り捨ては降雪などで埋まり、除雪車が衝突するおそれがあります。（※目印はできるだけ高く！）

⑥除雪作業は『右側走行除雪』も行います

風向、その日の道路条件などで右側を走行しながら除雪を行う場合もあります。除雪作業中は事故防止のため「黄色回転灯」を点灯し走行していますので、その際は徐行をお願いします。

⑦除雪作業車による物件破損などを発見したら、速やかにご連絡ください

物件破損は、発見と同時に速やかに報告してください。発見後、報告が遅れると原因究明が困難となり、補償の対象にならない場合もあります。

⑧雪の堆積場所のご協力をお願いします

冬期間使用していない私有地（畑・空き地など）を雪の堆積場所として利用するため、除雪業者がお願いに伺いますので、何卒ご協力をお願いいたします。

≪お知らせ≫

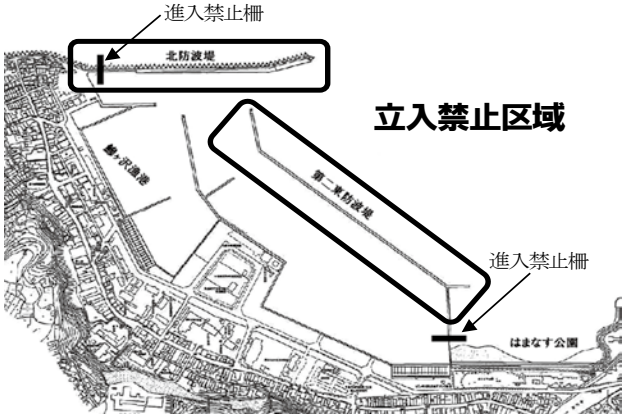
◎歩道除雪の目的に限り、小型除雪機（ハンドガイド式）を、町内会・ＰＴＡ・ボランティア団体等に貸出します。ご利用希望の場合は、建設水道課までご連絡ください。
◎除雪及び排雪作業を、迅速・安全に進めるために、道路を一時通行規制する場合があります。

問建設水道課　土木班[☎82−0961]

冬期間水難事故防止のため一部閉鎖します

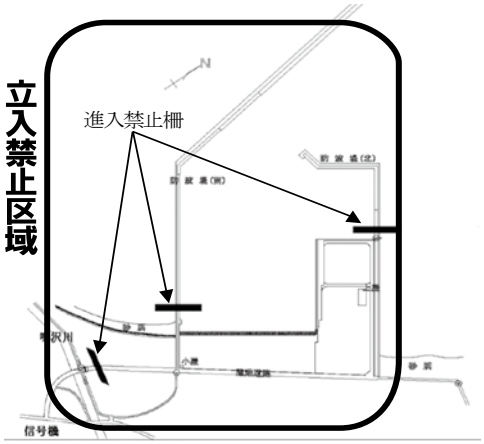
冬期間の水難事故防止のため、下図のとおり、鰺ヶ沢漁港及び津軽港（旧七里長浜港）の一部が立入禁止となります。危険ですので**絶対に入らないようお願いします。**

▼鰺ヶ沢漁港（第二東防波堤及び北防波堤）
〈立入禁止期間：11月１日から１月31日まで〉



問西北地方水産事務所（漁港漁場整備担当）[☎72－2345]

▼津軽港〈立入禁止期間：12月１日から２月下旬まで〉



問鰺ヶ沢道路河川事業所（津軽港）[☎72－3135]

五能線「設備補修工事」に伴う列車の一部運休のお知らせ

JR東日本秋田支社では、五能線で枕木を交換する設備補修工事を実施し、設備の適切な維持管理を実現します。工事は日中時間帯に実施することで作業の効率化や安全性の向上、従業員の働き方改革を図ります。

工事に伴い、一部の列車に区間運休が発生しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

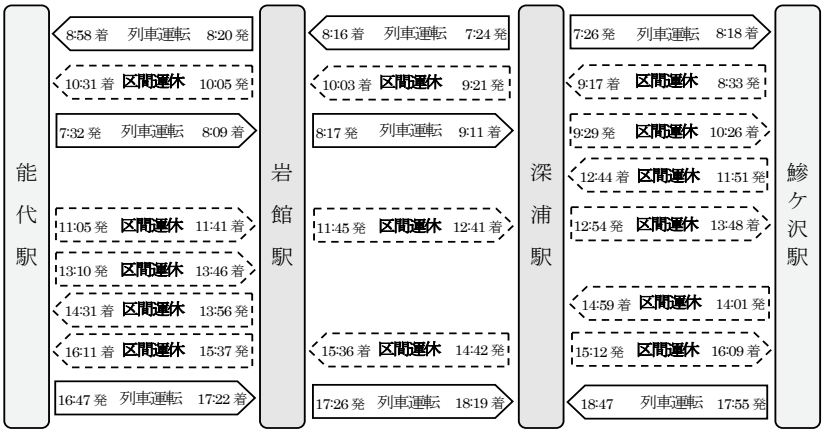
工事の概要▶

（１）五能線　能代駅から鰺ケ沢駅間で線路の「設備補修工事」を実施します。
（２）工事は12月から２月にかけて日中時間帯に16日間実施します。
（３）工事の実施により列車の区間運休が発生しますが、代行輸送は行いません。

工事日程▶

（１）実施期間：2024年12月11、12、17、18、19日
2025年２月４、５、６、12、13、18、19、20、25、26、27日

（２）運休列車及び区間

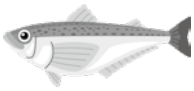


問JR東日本秋田支社　企画総務部総務･広報･勤労ユニット[☎018－832－2220]

【注意】ハタハタ遊漁はルールを守って行いましょう

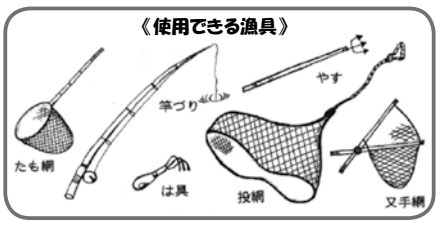
■ハタハタが生んだ卵（ブリコ）を不法に採捕及び所持・販売する行為は、「青森県漁業調整規則」で禁じられています。違反した場合は処罰の対象となります。

■ハタハタを捕るために使用できる漁具は、**釣竿、たも網、投網、やす**などで、それ以外は「青森県漁業調整規則」で禁じられています。
篭は使用できません。



■水難事故防止のため、救命胴衣を着けましょう。危険な場所には入らないようにしましょう。

問西北地方水産事務所[☎72－4300]



－土地建物の悩みごと　まずはお電話ください－
－鰺ヶ沢町内までお伺いいたします－
有限会社 橘商事不動産
（青森県知事(9)2340号／代表取締役：橘 文哉）
TEL ☎／0173-35-4171
Webサイト
土地、住宅、店舗、事務所、アパート、空き家等の
売買・賃貸サポートいたします。（定休日も電話対応可）
五所川原市字大町502-4 / 9:00～17:00（定休日：土日祝）

～有料広告募集中～
「広報あじがさわ」に
広告を掲載しませんか？
★規格・掲載料一例（町内）★
１号：タテ 45 ㎜×ヨコ　85 ㎜　5,090 円
２号：タテ 45 ㎜×ヨコ 180 ㎜　10,190 円
※詳細は下記までご相談ください。
問総務課　総務班[☎82－0912]
広報あじがさわ有料広告

まだマイナ保険証をお持ちでなくても これまでどおりの医療をあなたに

詳細はこちらから

今年の12月２日に、現行の健康保険証は新たに発行されなくなり、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行します。

切り替えがまだお済みでない方も申請不要で届けられる資格確認書で保険診療を受けられます。ご安心ください。

また、今お持ちの保険証は、有効期限まで最大１年間利用できます。

有効期限が切れる場合でも、必要な方には資格確認書が交付されます。

○マイナ保険証をお持ちでない方

申請不要で資格確認書をお届けします。

○新たに後期高齢者になった方

申請不要で資格確認書をお届けします。

※来年７月末まで

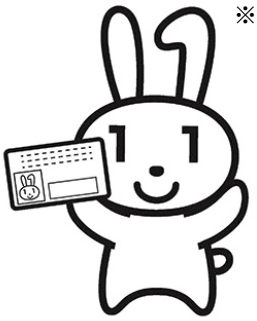
○マイナ保険証での受診が困難な方

（ご高齢の方、障がいをお持ちの方など）

申請いただくことで資格確認書をお届けします。

診療履歴に基づいたより良い医療が受けられるなど、便利で安全なマイナ保険証への切り替えをご検討ください。

問デジタル庁・厚生労働省
[☎0120−95−0178]
※マイナンバー総合フリーダイヤル



11月は「過労死等防止啓発月間」です

厚生労働省では、11月を「過労死等防止啓発月間」と定め、過労死等をなくすため、以下の取り組みを行っています。

◆ 「※過労死等防止対策推進シンポジウム」の開催、ポスターの掲示・リーフレットの配布などによる周知・啓発の実施。

※シンポジウムは青森においても開催され、無料でどなたでも参加できます。詳しくは「過労死等防止対策推進シンポジウム」で検索。

◆ 過労死等につながる過重労働などへの対応として、長時間労働の是正などに向けた重点的な監督指導などを行う過重労働解消キャンペーンの実施。

◆ 10月から来年１月までの間、委託事業で過重労働解消のためのセミナーをオンラインなどにより開催。無料でどなたでも参加できます。

詳しくは「過重労働解消のためのセミナー」で検索。

問五所川原労働基準監督署
労働時間相談・支援班
[☎0173−35−3209]

鰺ヶ沢町地域職業相談室のご案内

鰺ヶ沢町地域職業相談室は、ハローワークと鰺ヶ沢町の共同運営施設です。お仕事の内容や応募条件の確認、面接対策や応募書類の書き方など、皆さまのお仕事探しのお手伝いを行っています。

また、全国のハローワークで受付した求人票を見ることができ、季節求人も含め随時更新されています。ぜひ、お気軽にご利用ください。

利用日▶月～金曜日
（土日祝・年末年始除く）

時間▶９：30～17：00

場所▶鰺ヶ沢町中央公民館１階

問鰺ヶ沢町地域職業相談室
[☎72−3124]

住民観光意識調査へのご協力のお願い

アンケート回答・プレゼント応募はこちらから

当調査は、お住まいの地域の観光に対する考え方や思いを知るためのものです。

いただいた回答は、津軽地域の観光促進のための参考とさせていただきます。

対象地域▶津軽圏域14市町村

特典▶アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で、３か月ごとに15名の方へ津軽圏域の特産品セット（3,000円相当）をプレゼントいたします。

※アンケートの回答は実施期間内でお一人様１回までとさせていただきます。

調査期間▶令和６年６月～令和７年２月末

問(一社)ClanPEONY津軽（クランピオニーつがる）
[☎0172−88−6090]
[✉cptsugaru@gmail.com]

教員として西北地区で働いてみませんか？ ～第2回ペーパーティーチャー向け説明会開催～

教員免許更新制が解消され、令和４年７月１日以降の免許状の取扱いが変更となりました。教員免許はあるものの、教職経験のない方や、様々な理由で教職を離れている方に対して、変更後の免許状の取扱いや、教員の仕事について説明しますので、ぜひ足を運んでください。

日時▶12月１日（日）10：00～11：30
（説明終了後、個別相談を実施）

場所▶五所川原合同庁舎１階Ｃ会議室
（五所川原市栄町10）

申込方法▶電話またはメールで下記へお申込みください。（申込の際は、氏名、電話番号、所持教員免許状、免許取得年月をお知らせ願います）

申・問西北教育事務所　総務課
[☎0173−35−2170]
[✉E-SEIHOKU@pref.aomori.lg.jp]

広報あじがさわ有料広告

現金買取　鉄・非鉄・農機具類
株式会社 髙橋商事 五所川原営業所
引取りもご相談ください
つがる市柏鷺坂清見 71-16　TEL 0173-26-7576

町制施行135周年　時の年輪
第3回　町のシンボル制定の歩み

ANNIVERSARY 135TH SINCE 1889

明治22年（1889）の町制施行から135周年を迎えた鯵ヶ沢町の歴史、その節目節目の出来事は、まさに町の「時の年輪」だったとも言えます。

今回は、鯵ヶ沢町民であれば、誰もがどこかで目にするあのマーク、町の紋章である「町章」が作られた60年前にさかのぼって、町のシンボル制定の「時の年輪」を数えてみることにいたしましょう。

町　章
昭和39年に制定された後、昭和52年に町旗と共に細かく規格が定められた

鰺ヶ沢町民憲章（昭和54年制定）
町役場玄関のロビーに掲げられている銘板

■町章の制定～60年前

鰺ヶ沢町の町章が、いつ、どのようにして作られたのか、今はご存じの方も少ないのではないでしょうか。実はこの町章が決まったのは、昭和39年（1964）12月、ちょうど今から60年前のことです。それまで鰺ヶ沢町では、町を象徴するマークがなく、この年初めて、町章の図案の一般募集が行われました。おそらく、昭和30年（1955）、周辺の4村と合併し新鰺ヶ沢町となったことが、統一のシンボルとなる町章の制定を促すきっかけになったと考えられます。

この時の応募作品は40数点にのぼり、審査の結果、中村町の一戸恒祐さん（当時町職員）の作品に決まりました。

町制施行90周年記念式典（昭和54年４月）
記念事業として町民憲章・町民歌などが制定された他、新町史の発刊計画が打ち出された（広報９月号参照）

町章は、ひらがなで「あじがさわ」を表しており、あじがさわの「わ」を丸い円でデザインしています。円は町内の融和を表わし、「あ」と「さ」を円より飛び出させ、鰺ヶ沢町の発展を象徴したものでした。

■町民憲章と町民歌～45年前

その後、鰺ヶ沢町が町制施行90周年を迎えた昭和54年（1979）4月には、記念事業として、町民憲章と町民歌が制定されます。

町民憲章とは、鰺ヶ沢町民としての目標を定めたものです。当時、県内各地の市町村でも制定が始まっていました。憲章は、一般から応募のあった内容を専門委員会で組み合わせて選定されました。まず前文で、我々鰺ヶ沢町民は岩木山と日本海の恵みよって育まれたこと、津軽藩発祥の地である誇りと伝統を大切に未来へ躍進することを明記し、教育・福祉・環境など町づくりの5つの目標を掲げた内容となっています。制定された憲章は、当時、額入りにして毎戸に配布されました。

一方、「♪由緒ひさしき港町―」で始まる町民歌は、歌人としても知られる町出身の鎌田純一先生が作詞、作曲は鎌田先生の紹介により小倉尚継先生（旧鰺一中・二中の校歌も作曲）が手がけました。この町民歌は、以前は町の防災無線で毎朝流され、町民にとって特に親しみのある歌でした。

■町の花・木・鳥～45年前

町制施行90周年記念事業では、鰺ヶ沢町のシンボルとなる花・木・鳥も、一般公募により指定されました。皆さんは全部言えるでしょうか？

海風にも負けず花を咲かせる「はまなす」、強い風から家を守ってくれる「けやき」、雪国に春を告げる「うぐいす」。どれも、鰺ヶ沢町に暮らす町民の力強さや希望をイメージして選ばれています。

時代は昭和から平成・令和へと移り、こうした町のシンボルの意味を知る機会も少なくなりました。今ではなじみの薄いものもありますが、その一つ一つに込められた先人たちの思いや願いは、いつまでも大事に伝えていきたいものですね。

（町学芸員　中田）

町の花「はまなす」
はまなす公園など、さまざまな名称にも用いられている

町の木「けやき」
町天然記念物に指定されている松源寺のけやき

町の鳥「うぐいす」
ホーホケキョの鳴き声で知られる春告げ鳥

鯵ヶ沢の民俗

［第33回］

津軽地方における旧修験家総括

今私は、山形県の酒田市におります。酒田市は、鰺ヶ沢から、深浦を通って、海沿いをほぼ真っすぐ南下すること３００キロ弱のところに位置している港町です。津軽には岩木山が鎮座していますが、酒田には「出羽富士」と称される鳥海山が聳え立ち、どことなく我が町に通ずるような風土を感じます。

酒田に来たならば、絶対に行くと決めていたところがありました。それは、「土門拳記念館」。土門拳（１９０９～１９９０、酒田生まれ）は、昭和を代表する写真家の一人ですが、どうしても土門が撮った仏像写真を生で見たかった！

同氏が50～70年代にかけて、日本各地の仏像や寺院を撮影した写真集『古寺巡礼』を見たことがある方、少なくないと思います。仏像の横顔や目、時にはへそを接写した写真の数々は、かなりのインパクトがあり、驚くばかりです。若い方々は、「？」といった内容だったと思いますが、一度検索してみて下さい。

さて、長きにわたり、津軽地方における旧修験家の比較検討をしてきました。それもここらで一段落。よって、今号では、今までの内容をまとめてみたいと思います。読者の皆さま、この間の内容を思い出しながらご笑覧下さい。

旧修験家である工藤家と池田家の比較を行なう前段階として、小森集落ならびに大沢集落における地域性を比較することからはじめましたが、どちらも集落内または周辺地域から12世紀代の経容器が出土しており、考古学の知見から経塚があったことが指摘されていました。このことから、津軽地方においては最も古く、かつ宗教的な文脈を有する地域に、修験者が定住している可能性について言及したのでした。

現代における工藤家と池田家の様相を比較してみると、宗教性の残存の仕方が共通する構造を有していたことが確認できました。両家ともに、家業としての宗教性の希薄化が進行すると、最後には私的な行為として、女性が宗教的行為を担う場合があることを指摘したのでした。次号では、今後の課題と新たな話題をご提供いたします。

（青森県民俗の会　櫻井歓太郎）

白八幡宮大祭の歴史文化を後世へ
神輿・山車の記録調査を実施

北前船が運んだ「津軽の京祭り」とされる白八幡宮大祭の８年ぶりの開催が、いよいよ来年に迫ってきました。白八幡宮大祭文化保存会（杉澤廉晴会長）では、開催までの伝統文化継承を支援するため、小学校での大祭学習会、展示会やプレイベントなど、さまざまな活動に取り組んでいます。

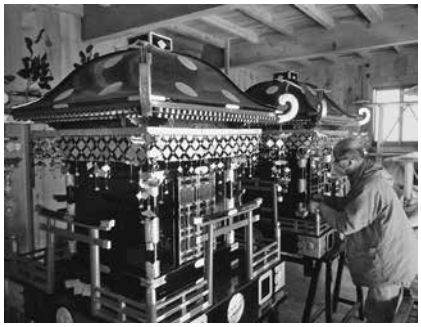
また一方で、保存会では、３４０年以上の歴史をもつ大祭に関連する文化財の記録調査も続けてきました。建築史が専門の小山祐司先生（東北工業大学名誉教授）の協力のもと、大祭で使われる白八幡宮の神輿や、各町内の山車について精密な図面を作成する調査を３年前から継続中です。調査によって、これまで余り知られていなかった大祭の歴史文化の特徴が明らかになってきています。

中でも注目されるのは、貞享２年（１６８５）、大阪で制作され白八幡宮に寄進されたという２基の神輿です。今回、小山先生がくわしく調べたところ、神輿の軒下の「蟇股」と呼ばれる部分に、制作当時の特徴を残す建築彫刻があることが判明。青森県内に現存する神輿は、いずれも１７００年以降に制作されたものであることから、白八幡宮の神輿が県内最古である物証として話題を集めました。

この他、各町内の山車についても一つ一つ調査を行い、それぞれの構造や特徴を伝える基礎資料を作成してきています。さらにその成果をもとに、屋内で展示できる実寸大の台車も制作しました（日本海拠点館に展示）。

来年の開催に向けて、地道な調査から大祭の新たな魅力を掘り起こし発信し続ける保存会の取組にも、ぜひご期待ください。

（町学芸員　中田）



神輿を調査する小山名誉教授（上）と
軒下部分に残る制作当時の彫刻（下）

漁師町の山車調査
現在までに５台の山車が調査されている

日本海拠点館の山車展示は令和７年３月まで（予定）［休館日：月・火曜日］　問日本海拠点館［☎72－5555］

鰺高通信

○鰺高祭

10月18日と19日、鰺高祭を開催しました。今年の開催テーマは「笑顔満祭～青春のワンショット～」です。校内装飾は各学年が「ジブリの世界観」をテーマにしてそれぞれ工夫を凝らし、生徒玄関や廊下などの飾りつけをしました。

２年生のりんご飴販売

３年生の模擬店

19日の一般公開では、ステージで音楽部によるピアノ演奏や歌、有志によるダンス・カラオケ発表、生徒会企画のインストロドンや、３年生の模擬店、２年生の縁日、ＰＴＡ模擬店、１年生のお化け屋敷などの催事、文化部・教科の展示が第１体育館、第２体育館、１Ｆ教室棟で行われました。あいにくの雨にもかかわらず、多くの方が学校を訪れ、鰺高祭を楽しんで頂き、誠にありがとうございました。

１年生全体写真

生徒会企画

○芸術鑑賞

10月４日、ふるさと交流圏民センターオルテンシアにて、彩（さい）による和太鼓演奏を、五所川原農林高校と合同鑑賞しました。生徒たちは７人の演奏者の迫力のある和太鼓の演奏はもちろん、軽妙なトークで展開される場内を楽しませるパフォーマンス力に魅了されていました。ショーの後半では、各校の代表者がステージに上がり、直接太鼓の打ち方のコツを教えて頂き技を披露し、大きな盛り上がりを見せました。伝統芸能を鑑賞して我が国の文化に親しむ機会となりました。

和太鼓をたたく生徒

○あじがさわフードフェス2024

10月６日、海の駅わんどにて、ＳＢＰ研究会が「力士君おやき」を販売しました。この日に向けて試作から仕込みと準備を重ねてきました。当日は早朝から保護者のお手伝い、ゴルフ部や野外活動部の応援もあり、４５０個の販売となり、無事成功することができました。

おやきを焼いている様子

～鰺ヶ沢高校行事予定～

（12月）

- 12月２日（月）～３日（火）　期末考査
- 12月20日（金）　スポーツ競技大会
- 12月23日（月）　終業式
- 12月24日（火）～１月13日（月）　冬期休暇

問青森県立鰺ヶ沢高等学校［☎0173-72-2106］
HP：https://www.ajigasawa-h.asn.ed.jp/

今月の戸籍の窓

※下記は、関係者に確認のうえ、了承を得た方のみ掲載しています。

お悔やみ申し上げます（10月16日～11月15日届出分）

成田　進	（62歳）	上野	
長尾悦子	（70歳）	釣町	
川村由美子	（47歳）	白沢	
對馬ふぢえ	（100歳）	坂本二	
齋藤ヒサエ	（88歳）	中下	
島田麻美	（49歳）	中村町	
大塚朋洋	（52歳）	釣町	
沢田代志昭	（85歳）	長平町	
今武二	（89歳）	牛島	
對馬良逸	（84歳）	中村町	
新保キイ	（97歳）	南浮田町	
髙橋ツサ	（95歳）	みどり団地	
斉藤りせ	（99歳）	北浮田町	
神ヒサ	（81歳）	湯舟町	
木村よし江	（90歳）	建石町	
古川濱子	（70歳）	館	

鰺ヶ沢町の人口（令和6年10月末現在）

男 4,007人（4,017 －10）　女 4,535人（4,554 －19）
計 8,542人（8,571 －29）　世帯数 4,353（4,360 － 7）
※カッコ内は先月との比較

交通事故発生状況（令和6年10月中）

発生件数　7件（－ 6）　死者数 0人（± 0）
傷者数 10人（－ 4）　※カッコ内は前年との比較
《お問合せ》鰺ケ沢警察署交通課（☎72－2151）

法テラス鰺ヶ沢通信 Vol.109

六法②-民法

六法を紹介するシリーズの第２弾は、民法です。社会に暮らす人と人との関係を対象とした法律たちを、まとめて「私法」と呼びます。民法は、数ある私法の中の一般的なルールを定めていて、民法では都合の悪い部分は、別の法律で修正されています。民法は、大きく分けて、❶物の所有や契約に関することなどの財産に関するルールと、❷結婚、親子、後見制度、相続などの家族に関するルールから成り立っています。

人は一人ひとり違うため、財産や家族に関する争いはなくなりません。起きてしまった争いをバランスよく解決するために、民法に基づいた考え方が役立ちます。

弁護士　佐々木（ささき）　洋輔（ようすけ）

佐々木弁護士

【法テラス鰺ヶ沢法律事務所の概要】

◆所在地　〒038-2761
鰺ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4
鰺ヶ沢町総合保健福祉センター内
◆業務時間　月～金　9：00～17：00
（土・日・祝日は休業）
◆電話番号　０５０－３３８３－８３６９
◆業　務
①法律相談（面談による相談。**★事前予約制★**）
・有料での法律相談
・無料法律相談（収入や預貯金が少ない方。ただし、刑事事件に関する相談は対象外。）
※65歳以上のご高齢の方、障がいや病気で外出ができない方など、法律事務所へ赴くことが困難な場合には、弁護士による出張法律相談ができる場合があります。お気軽に法テラス鰺ヶ沢法律事務所までお電話ください。
②事件の受任
訴訟手続代理業務や債務整理代理業務など

～鰺ヶ沢町にお住まいのみなさまへ～

弁護士に相談することなのか分からない場合でもお気軽にお電話ください！！
お待ちしております。

発行・編集
鰺ヶ沢町企画観光課　TEL 0173-82-0922　FAX 0173-72-2374

慰霊祭の様子

鳥獣の冥福を祈る　鳥獣慰霊祭

10月17日、鰺ヶ沢町鳥獣被害防止対策協議会（平田衛会長）と青森県猟友会鰺ヶ沢支部（清野和雄支部長）主催による、鳥獣慰霊祭が行われました。出席した町関係者と青森県猟友会鰺ヶ沢支部の会員らが、駆除された野生鳥獣の供養をしました。

町では農作物の被害が後を絶たないことから、猟友会等により、サルやクマなどの鳥獣をわなや銃器等を使って駆除を行っています。

神事終了後、清野支部長は「やむなく駆除した野生鳥獣の御霊の冥福を祈るとともに、猟友会の作業の安全と人身被害ゼロを祈念します」と挨拶しました。

滝渕安弘さん、佐藤恵美さんが教育委員に任命されました

教育委員２名の任期満了に伴い、後任に滝渕安弘さん（赤石町）、佐藤恵美さん（建石町）が新たに教育委員に任命され、10月21日、町役場で平田町長から委嘱状が交付されました。

滝渕委員、佐藤委員の任命は、９月５日開会の鰺ヶ沢町議会９月定例会に教育委員任命同意案として上程され、全会一致で議会の同意を得られたことによるものです。

任期は令和６年10月24日から４年間で、他の教育委員とともに、町教育行政の振興に努めることになります。

佐藤委員（中央左）、滝渕委員（中央右）

イベント会場の様子

子育てを応援！みんなで子育てフェスティバル開催

10月26日、町と町教育委員会は日本海拠点館で「子育てフェスティバル」を開催し、町内の親子連れら約150名が来場しました。

これは、親子で楽しめる体験や情報の提供と、交流の場作りを目的に、今回初めて開催されました。

会場では、絵本の読み聞かせやピアノ演奏などのステージイベントがあったほか、子育て相談ブースや、おもちゃ遊びやゲームに挑戦できるブース、子育て支援センター「こうめちゃんルーム」によるフォトブースなど様々な体験ブースがあり、来場者は「子育てに関することを、楽しみながら気軽に相談できてよかった」と話していました。

もしもの時に備えて　赤十字奉仕団・町社協支部合同研修会

10月26日、中央公民館で「鰺ヶ沢町赤十字奉仕団・鰺ヶ沢町社会福祉協議会支部合同研修会」を実施し、奉仕団・社協支部協力員ら55名が参加しました。

研修会では、鰺ヶ沢町総務課の常川茂専門員と鰺ヶ沢町社会福祉協議会の井上雅哉事務局長が、防災や災害時の支援についての講演を行ったほか、炊き出し訓練が行われました。

炊き出し訓練は、耐熱性のビニール袋を活用した炊飯に挑戦し、災害時でも温かいご飯が食べられるよう手順を学びました。

参加者は「ビニール袋でも美味しくお米が炊けてびっくり。災害時の備えになった」と話していました。

ビニール袋を活用して炊飯に挑戦